

## 第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会のハイブリッド方式の開催に関するお知らせ

2020 年 7 月 2 日

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) により、医療現場の緊張はまだ続いており、国内の安全もまだ不透明な状況です。この状況に鑑み、第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会を 8 月 26・27・28 日に延期させていただいておりましたが、参加いただけない会員の皆様も数多くいらっしゃる可能性を勘案し、ハイブリッド方式 (現地開催および Web 開催の併用) で行うことが、先日の理事会で承認されました。

一般演題とポスター演題は、座長無しの Web 配信 (8 月 26 日～28 日の 3 日間のみ)、その他のセッションは全て現地開催とします。一般演題は音声付きスライドにて、ポスター演題はデータのみでの配信予定です。ただし、当日参加できない先生方のため、現地開催の春季学術講習会・分野指導医教育セミナーを含めて共通講習・領域講習などの単位に関わるセッションのほとんどを学会終了後、後日 Web 配信する予定です。

現地開催のプログラムは、現在予定されている構成を可能な限りそのまま日程のみ移動する予定ですが、密にならない会場設営の必要から、プログラムが少し変わる可能性もございます。

日程が決まり次第、発表される先生方にご連絡いたします。現地開催のセッションを担当される先生方の中で、当日参加不可能な先生方には、データでの発表も可能にさせていただきますが、活発な討論が望まれる学術集会のため、できる限り現地でのご発表をお願いいたします。

単位登録を含めて Web 配信を拝聴するためには学会の参加登録が必須となります。後日 Web 参加登録の申し込み (8 月中旬に締め切ります) を開始しますので、当日参加できない先生方は、必ず前もって Web 参加登録をお願いします。なお当日学会場にて参加登録される先生方にも、Web 配信を拝聴できるようにさせていただきます。

発表方法や学会参加方法等は、決まり次第順次 HP に掲載しますので、ご確認をお願いいたします。

当初予定しておりました、総合懇親会・バスケットボール大会・Cadaver Training Course 等の関連行事は、現状では安心して行うことができないため、全て中止させていただきます。

ハイブリッド方式での学会開催は日本形成外科学会として初めての試みであり、皆様には大変なご不便をおかけいたしますが、我々も適切な対応と最善の準備を行うよう努力してまいりますので、ぜひ日本形成外科学会会員のみなさまの力をお借りしてこの難局を乗り越えたいと思います。引き続きご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会  
会長 亀井 譲